

令和7年石狩市教育委員会会議（12月定例会）会議録

令和7年12月19日（金）

開会 13時30分

市役所本庁舎 第2委員会室

○委員の出欠状況

委員氏名	出席	欠席	備考
教育長 西田正人	○		
委員 松尾拓也	○		教育長職務代理
委員 根本壽夫	○		
委員 鈴木里美	○		
委員 朝倉恵	○		

○会議出席者

役職名	氏名
学校教育部長	中西章司
社会教育部長	伊藤学志
学校教育部次長（学習指導担当）	澤口敏之
総務企画課長	笠井剛
学校教育課長	高石康弘
学校給食センター長	川畑昌博
社会教育課長	斉藤晶
文化財課長	岩本隆行
市民図書館副館長	工藤一也
総務企画課総務企画担当主査	市川樹一朗
総務企画課総務企画担当主任	賀野晃

○傍聴者0人

議事日程

日程第1 会議録署名委員の指名

日程第2 議案審議

議案第1号 令和7年度一般会計予算（補正第9号）について

議案第2号 令和7年度石狩市教育委員会表彰受賞者の決定について

議案第3号 石狩市立学校通学区域規則等の一部改正について

議案第4号 石狩市教育委員会職員の人事異動について

議案第5号 石狩市立学校管理規則の一部改正について

承認第1号 令和7年度一般会計予算（補正第8号）について

日程第3 教育長報告

日程第4 その他

日程第5 次回定例会の開催日程

開会宣告

（西田教育長）

ただいまから、令和7年教育委員会会議12月の定例会を開会いたします。

日程第1 会議録署名委員の指名

（西田教育長）

日程第1 会議録署名委員の指名ですが、これは松尾委員にお願いをします。

日程第2 議案審議

（西田教育長）

日程第2 議案審議を議題といたします。

議案第 1 号から第 2 号、第 4 号の審議を非公開とする件について

(西田教育長)

議案第 1 号につきましては、石狩市教育委員会会議規則第 15 条第 1 項第 4 号「法第 29 条に基づく市長への意見の申出に関する事」に、第 2 号につきましては、同規則第 15 条第 1 項第 3 号「被表彰者の決定に関する事」に。議案第 4 号につきましては、同規則第 15 条第 1 項第 1 号「事務局及び市立学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関する事」にそれぞれ該当しますので、非公開案件として後ほど審議したいと思いますが、ご異議ありませんか。

【異議なし】

(西田教育長)

ご異議なしと認め、非公開案件とすることに決定いたしました。

議案第 3 号 石狩市立学校通学区域規則等の一部改正について

(西田教育長)

それでは、議案第 3 号 石狩市立学校通学区域規則等の一部改正について、事務局より提案説明をお願いします。

(笠井課長)

私から、議案第 3 号 石狩市立学校通学区域規則等の一部改正について、ご説明いたします。議案は 3 ページ、会議資料は 12 ページから 13 ページになります。

本案は、令和 8 年 3 月 31 日に設置期限を迎えます、地域自治区の廃止により、令和 7 年第 1 回石狩市議会定例会で町名変更に関する議案が議決され、令和 8 年 4 月 1 日から、現在の厚田区・浜益区の町名が変更となることに伴い、会議資料に記載のとおり、関係規則の改正を行うものであります。

ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

(西田教育長)

ただいま、提案説明のありました議案第 3 号につきまして、ご意見、ご質問等はありませんか。

(松尾委員)

今回の「区という表記を外す」という話からは離れますが、基本的に10名以上の団体で開放の対象者になるということですが、浜益のみ5名ということで、人数が異なることには何か理由、背景等がありますか。

(笠井課長)

平成17年教育委員会会議8月定例会にて5人と明記され改正されていますが、所管課でありますスポーツ健康課に確認しましたところ、合併に向けて石狩市、厚田村、浜益村に関わる関連規則の整理改正を行うにあたり、当時の浜益村から5人で構成する団体が学校開放を利用したいという申し出がありましたことから、浜益村につきましては5人、厚田村は10人となり、それ以外の申し出がなかったことから、こちらの規程となっております。

(松尾委員)

わかりました。施設の稼働状況等の詳細を承知しておりませんので具体的なことは申し上げられず恐縮ですが、使いたいという人が使えるのが望ましいことと思われまます。ただ、あまりにも希望者が多すぎるのも問題ですので、利用団体の状況等を見ながらその辺りのバランスを改めて確認をしていただければと思います。

(西田教育長)

他にございませんか。

【意見・質問なし】

(西田教育長)

他にご意見等がないようですので、議案第3号について、原案通り可決ということで、よろしいでしょうか。

【異議なし】

(西田教育長)

ご異議なしと認め、議案第3号について、原案通り可決しました。

議案第5号 石狩市立学校管理規則の一部改正について

(西田教育長)

次に、議案第5号 石狩市立学校管理規則の一部改正について、事務局より提案説明をお願いします。

(高石課長)

私から、議案第5号 石狩市立学校管理規則の一部改正についてご説明いたします。

本件は、当該規則を資料のとおり一部改正したいので、石狩市教育委員会事務委任規則第1条第3号の規定に基づき議決を求めるものであります。

議案は5ページ、資料14から17ページの新旧対照表となっております。

改正内容としましては、現行の石狩市立学校管理規則において定める、資料14ページの時間外勤務簿、資料15ページの休暇等処理簿、年次有給休暇、特別休暇等用、資料16ページの休暇等処理簿、病気休暇用につきまして、申請や承認にかかる印等の表記を削ると共にチェック等で記録できるようにし、校務の効率化を計ることを目的として、所要の改正を行うものです。

施行期日等は令和8年1月1日から施行すること、また既に印刷済の様式については所要の複製を加えて使用できるよう附則に規定するものであります。

私からは以上です。

(西田教育長)

ただ今、提案説明のありました議案第5号につきまして、ご意見、ご質問等はありませんか。

(朝倉委員)

書面の改正について度々話題にでてきますが、働き方改革、データの適正な保守管理というところを念頭に、今後できるだけデジタル化の方向でご検討いただけますよう、意見として挙げさせていただきます。

(松尾委員)

今回の押印を不要とする主旨の改正には、何ら意義はございません。

ただ、石狩市教育委員会のみでは完結することではないことを理解しつつ、校務事務処理の簡素化、アナログからデジタルへというところをお願いをしたいと思います。

我々が現在使用しているシステムに関しても、是非取り入れて欲しいというものをシステム会社や道教委に対し、所管課としても言っていたきたいと思えますし、教育長におかれましても他市との連携の中でご提言いただきたいと

思います。

(西田教育長)

承知しました。

他にありませんか。

【意見・質問なし】

(西田教育長)

他にご意見等がないようですので、議案第5号について、原案通り可決ということで、よろしいでしょうか。

【異議なし】

(西田教育長)

ご異議なしと認め、議案第5号について、原案通り可決しました。

承認第1号 令和7年度一般会計予算（補正第8号）について

(西田教育長)

次に、承認第1号 令和7年度一般会計予算（補正第8号）について、事務局より提案説明をお願いします。

(笠井課長)

私から、承認第1号 令和7年度一般会計予算（補正第8号）について、ご説明いたします。議案は6ページになります。

本補正は、現在、石狩・厚田・浜益地区で運行しているスクールバス及び厚田・浜益地区の給食配送に係る長期継続契約が、それぞれ今年度を以って終了となることに伴い、次年度以降の運行体制確保のため、スクールバス運行管理業務委託料として、「小学校管理運営費」に、3年総額3億222万9,000円の債務負担行為の設定について、12月17日の第4回石狩市議会定例会最終日に提案し、議決をいただいたところです。

このことにつきまして、石狩市教育委員会教育長事務専決規程第2条第1項の規定に基づき、専決したことから、同条第2項の規定に基づく報告をし、本定例会での承認を求めようとするものであります。

ご承認のほど、よろしくお願い申し上げます。

(西田教育長)

ただ今、提案説明のありました承認第1号につきまして、ご意見、ご質問等はありませんか。

(松尾委員)

スクールバス運行管理業務委託料について、中学生も乗車していますが、「小学校管理運営費」ということでよろしいでしょうか。

(笠井課長)

利用者数として小学生の方が多いため、小学生管理運営費に寄せております。

(松尾委員)

わかりました。スクールバスと給食配送費はこの中に含まれているという理解でよろしいでしょうか。

(笠井課長)

石狩地区を除き、厚田と浜益の給食配送経費が含まれております。

(松尾委員)

3か年まとめて計上しますと、燃料費の大幅な変動や、運転手の確保が困難となった時に途中で追加していただけるのか、それとも3か年の契約の中でやっていただけるのか確認をさせてください。

(笠井課長)

燃料費につきましては、昨今、価格変動が大きいため、市が直接支払う形としております。

また、運転手確保につきましては、相当の準備期間を要することから、この度債務負担行為を設定し、運転手を確保する準備期間を設け、月額報酬として、委託料の中で給与面でもしっかりと安定した内容の契約で進めております。

(松尾委員)

わかりました。ありがとうございます。

(西田教育長)

他にございませんか。

【意見・質問なし】

(西田教育長)

他にご意見等がないようですので、承認第1号について、承認ということで、よろしいでしょうか。

【異議なし】

(西田教育長)

ご異議なしと認め、承認第1号について、承認しました。

以上で、日程第2 議案審議を終了します。

日程第3 教育長報告

(西田教育長)

次に、日程第3 教育長報告を議題とします。

12月定例会での教育長報告につきましては、お配りしております資料をご覧くださいまして、報告に代えさせていただきたいと思っております。ご質問等ございませんか。

(朝倉委員)

2点ございます。

1点目は、石狩市クリスマスコンサート2025ですが、私も実際見に行き、大変ご好評いただいていることがわかりましたが、コミュニティセンターのホールのキャパシティに対し観客が大変多くみられ、実際に動員が何名くらいあったのか教えていただきたいです。

また、後半では観客が席を探している様子も見受けられましたので、動員がキャパシティに合っているのか、ということもお伺いしたいです。

2点目ですが、第1回北海道幼児教育推進協議会ですが、どのようなお話があったのかお聞かせいただきたいです。以上です。

(齊藤課長)

クリスマスコンサートの来場者数につきましては、456名でございました。昨年度もほぼ同様の人数ですが、年により来場者数には一定の変動がございます。

今年度のクリスマスコンサートでは最後に全体演奏が実施されたため、出演した児童生徒の保護者の多くが残り満席の状態となりました。

一方、全体演奏のない年にはそれぞれ自分の子どもの演奏が終わると退場される保護者が多いため、入れ替わりが生じ、会場内には十分な着席スペースが確保される状況であります。

今回は多少オーバーではございましたが、過去の動員数からみて、最高で今回程度ですので、立ち見はありましたが会場の反対側へも誘導するなどの運用により対応が可能であり、会場のキャパシティとしては問題ないものと考えております。

(西田教育長)

第1回北海道幼児教育推進協議会につきましては、私からご報告させていただきます。

オンライン会議にて出席、北海道都市教育長協議会の充て職から参加させていただきました。全道から各地区11名ずつ各種団体の方々が参加しており、幼から小への繋ぎをどうしているかということを議題としまして、話し合いが行われました。

前段では道教委からガイドラインに則った現在の取組の話がありまして、後半は参加している各地区からそれぞれの取組についてお話をさせていただきました。

私からは石狩市の幼、保、子、小という4つの団体の連携協議会会議の内容を説明させていただき、実践事例と各グループでの実践発表についてお話をさせていただきました。今後2月から3月ごろ、計年に2回開催する予定です。以上です。

(朝倉委員)

わかりました。ありがとうございます。

(西田教育長)

他にありませんか。

(松尾委員)

市議会でも部活動の指導員や、外部コーチに関する質問をいただいているということですが、石狩市としても数年間取組んできた中で、今後の考え方や方針もある程度見えてきていると思いますので、お話をお聞かせいただきたいです。

(高石課長)

11月末に第4回目の協議会を開催、その中で今年3月に開催されました第3

回目の協議会の振り返りをしましたが、その際一定の方向性を出ささせていただきました。

石狩市としましては、部活動は急には無くせない一方、国の求める「地域展開」、この二つを同時並行で進め、いずれは国の求める「地域展開」への移行を目指します。部活動につきましては現状活動が非常に厳しいという学校もあり、拠点校方式等の方向を探っていきながら、同時並行して地域展開の芽を探ることが方向性として出ています。

4回目の協議会におきまして、拠点校方式をどうするかというところを話し合い、校長会へ投げかけております。現在、案を練ってもらっているところで、早くて来年度から動けるかもしれないという状況になっております。

子どもたちの成長過程の一年は短いですので、なるべく早く動こうと校長会と話しております。

(松尾委員)

活動が厳しいというのは、集団種目などでは人数が満たないという理解でよろしいでしょうか。

(高石課長)

はい、団体競技に関しましては、どこの地域でも厳しくなっております。

(松尾委員)

指導者不足で、部活動として成立できないというわけではないのですね。

(高石課長)

現状では指導者がいないと部活動が成立しないということで、外部の指導者などを充て、何とか存続させている状況です。

(松尾委員)

子どもが足りなくてできないという他に、その種目の指導者不足から活動が難しいということで、もう一つの課題ということですね。

(高石課長)

はい。

(松尾委員)

拠点校でその部分は、ある程度解消できそうですか。

(高石課長)

全ての種目において、一気に解決は難しいと考えております。まずは目先のできる所を校長会に考えていただいているところです。

(松尾委員)

わかりました。状況がまとまった時に改めてお聞かせください。

(西田教育長)

他にありませんか。

(鈴木委員)

拠点校をどうしていくかという考えがあるということですが、移動手段として具体的な考えはありますか。

(高石課長)

現在検討中ですが、自転車の許可の範囲などは変わると思います。季節によつての違いなど、運用開始以降に課題は見えてくると思います。

(鈴木委員)

わかりました。ありがとうございます。

(西田教育長)

他にありませんか。

(鈴木委員)

9日の石狩南高校、石狩翔陽高校の学校長表敬訪問につきまして、どのような内容か教えていただきたいです。

(西田教育長)

教育長が新しく変わったということで、ご挨拶程度のお話でした。

情報共有として、石狩南高校が令和9年度に全道高野連の事務局を担当することになるということです。

(鈴木委員)

高野連では低学年の子ども達にボールに触れさせたり、体を動かすことの楽しさを伝えるための「キッズファーストアクション」という取組をボランティア

活動の中で行われるとお伺いしましたので、市内でもそのような活動を広めていただけたらと思いました。

(西田教育長)

そちらは「ティーボール」のことでしょうか。

(鈴木委員)

そうです。ボールを使ってのコミュニケーションや、親しむことの大切さを伝えていくというものだと思います。

(西田教育長)

「ティーボール」は軟式野球連盟や、各地区においても取組をされていることは承知していますので、今後石狩南高校とお会いする機会には、話題にさせてもらいたいと思っております。ただ、野球部員数も減少傾向にあって、単独で出場できるかどうかというようなこともおっしゃっておりました。

(鈴木委員)

わかりました。今回は顧問の先生が今後「キッズファーストアクション」をやっていききたいということでしたので、情報提供でした。

(西田教育長)

ありがとうございます。他にありませんか。

(朝倉委員)

30日の石狩市民図書館中高生向けボードゲームイベントにつきまして、どなたが主催で、どのような内容なのかを事前に調べさせていただきました。これは図書館が主催し、子どもを招集して実行されたと記憶しております。

先ほど、指導者不足に対するご指摘がありましたが、実は指導者がそんなにいない部分、子ども達が集まって自発的に自分達で練習をし、必要な時に必要なタイミングで指導者を呼ぶというような柔軟な動きができると、新しい切り口として対策できるのではと思いました。

ただ、子ども達だけで集まるということに対する学校側の懸念等もあり、もちろん解決はしなくてはならないですが、全て指導者が教えるという形で活動を成り立たせるというものではないように思われます。

子ども達がやりたいことを自分たちで組み立て、必要であれば大人が手伝うような形の取組も今後増やせたらと思いました。

(工藤副館長)

ボードゲームの説明ですが、今年度からスタートします5か年の計画、図書館ビジョンの中で、中高生の来館が少ないことから、新たに何か始めようということから、今回第2回目を開催いたしました。

第1回目は8名の参加者でしたが、今回は残念ながら3名しか集まらず、やはり中高生の招集というのは難しいと感じましたので、来年度も引き続き何か企画を考えていきます。

先ほど朝倉委員からありました「自発的」というお話になりますと、図書館では「こども司書」という取組があり、小学5から6年生が対象で「こども司書」認定になりますと、次年度は運営側として関わっていただくということで、今回令和5年度実施の第1回目の子ども達が、現在中学1から2年生となり、「卒業」をテーマに自分達で企画・展示をする取組をやっております。

以上です。

(伊藤部長)

後段について、私も以前、朝倉委員のおっしゃるようなことができないか考えていたことがあり、例えば遠隔地では、吹奏楽、絵画、文科系の部活は、自宅で練習し、その成果をオンラインで聴く、見てもらうことができます。そして必要に応じて大人に指導してもらい、月に一度集まって指導を行うことも可能と考えたこともありましたので、委員がおっしゃられたことも含め、可能性を今後も考えていきます。

(朝倉委員)

ありがとうございます。是非よろしく願いいたします。

(西田教育長)

他にありませんか。

(根本委員)

17日の石狩市市議会議場コンサートについて、新聞にも記載がありましたが来場者が60名くらいと伺い、会場に入りきれなかったことはなかったのでしょうか。

(西田教育長)

当初流れてきたアナウンスでは、満席の為入場できないという案内で、傍聴席は満席でしたが、議場の方はまだ空いている席があった為、聞かせていただきま

した。

石狩出身の福島さゆりさんのフルートと、もう一人の方のセッションがあり、大変良かったと思われます。天井が高いので大変響きまして、30分の時間で楽しむことができました。

年明けの「はたちのつどい」にも福島さゆりさんに来ていただいて、演奏していただく予定です。

(根本委員)

今回は第2回目ですよね。これからもこのような会が続くといいなと思っております。

(西田教育長)

他にありませんか。

【質問なし】

(西田教育長)

ご質問等がないようですので、教育長報告について、了承ということでよろしいでしょうか。

【異議なし】

(西田教育長)

ご異議なしと認め、教育長報告については了承いただきました。以上で日程第3 教育長報告を終了いたします。

日程第4 その他

(西田教育長)

次に日程第4 その他を議題といたしますが、教育委員の皆さんから何かございますか。

【意見なし】

(西田教育長)

事務局からありませんか。

【発言なし】

(西田教育長)

無いようですので、以上で日程第4 その他を終了します。

日程第5 次回定例会の開催日程

(西田教育長)

次回定例会については、1月26日の月曜日、午後1時30分からの開催を予定しております。よろしくお願い申し上げます。

以上をもちまして、公開案件は終了いたしました。

引き続き非公開案件の審議を行います。

【非公開案件の審議等】

閉会宣言

(西田教育長)

以上で、12月定例会の案件は全て終了いたしました。

これをもちまして、令和7年教育委員会会議 12月定例会を閉会いたします。

閉会14時24分

【非公開案件の審議等の結果】

議案第 1 号 令和 7 年度一般会計予算（補正第 9 号）について

原案どおり可決した（質疑等省略）。

〔歳出〕 補正総額 488,754千円 （単位：千円）

款 項 目	事業名称	補正前の額	補正額	補正後の額
2 款 3 項 7 目	物価高騰対応重点支援事業費 （給食センター）	0	60,254	60,254
2 款 3 項 7 目	物価高騰対応重点支援事業費 （市民図書館）	0	1,100	1,100
10 款 2 項 1 目	小学校管理運営費	332,924	10,100	343,024
10 款 3 項 1 目	中学校管理運営費	142,292	7,800	150,092
10 款 3 項 1 目	中学校校舎等改修事業費	0	400,000	400,000
10 款 4 項 10 目	資料館管理運営費	8,743	400	9,143
10 款 5 項 2 目	給食センター管理運営費	689,766	9,100	698,866

〔歳入〕 補正総額 83,000千円 （単位：千円）

款	項	金額
16 国庫支出金	2 国庫補助金	83,000

〔繰越明許費〕

2 款 3 項 7 目 【事業名】 物価高騰対応重点支援事業費（給食センター） 60,254千円

10 款 3 項 1 目 【事業名】 中学校校舎等改修事業費 400,000千円

議案第 2 号 令和 7 年度石狩市教育委員会表彰受賞者の決定について

原案どおり可決した（質疑等省略）。

議案第 4 号 石狩市教育委員会職員の人事異動について

原案どおり可決した（質疑等省略）。

会議録署名

上記会議の経過を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和8年2月27日

教育長 西田 正人

署名委員 松尾 拓也